



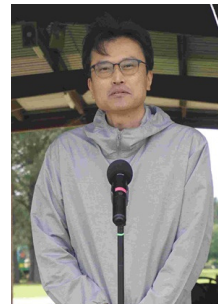
4月19日(日)にヒューストン日本商工会・グレーターヒューストン日本人会共催のピクニックを、昨年に引き続き観光牧場Oil Ranchにて開催致しました。心配していた雨も早朝に上がり、当日はさわやかなお天気に恵まれ、約650名が参加し大盛況となりました。

悪天候の予報で、当初開催予定の四月十二日(日)から十九日(日)に順延となりましたが、ヒューストン日本商工会・グレーターヒューストン日本人会共催のピクニックを、昨年に引き続き観光牧場Oil Ranchにて開催いたしました。

前夜に雨が降ったものの、当日は天候に恵まれ、約六五〇名の多数の方々に参加いただき、大変な賑わいを見せました。

正午過ぎの開会式とともにイベントがスタートし、今年もBBQランチやポップコーン、かき氷などが提供され、参加者の皆様にはご家族やご友人とともに楽しい時間を過ごしていただきました。

イベント企画としては、恒例のスタ



▲花澤首席領事



▲遠藤日本商工会会長



▲武智日本人会会長

ピクニック2026

ンプラリーやサックレースを実施し、子どもから大人まで幅広い層の方々にご参加いただきました。会場内のペティングズーやトレインライドなどのアトラクションも大好評で、会場全体が笑顔に包まれました。

また、日本テキサス医学振興会(JMTX)様による展示ブースでは、今年も血圧・血糖値の無料測定をはじめとした健康チェックやお子様向けのアクティビティが実施され、多くの来場者で賑わいました。

開会式/閉会式では、在ヒューストン首席領事、日本人会会長、日本商工会会長よりご挨拶を頂き、また閉会式ではサックレースの表彰式およびラッフル抽選会も行いました。

ラッフル抽選会では、日本往復航空券やiPad、ホテル宿泊券などの豪華賞品が用意され、当選番号が読み上げられるたびに大きな歓声が上がりました。会場は最後まで大きな盛り上がりを見せました。

ご参加いただいた皆様をはじめ、協賛金およびラッフル賞品をご提供いただいた企業・団体の皆様、日本人会の皆様、商工会幹事チーム及び準備・運営にご尽力いただいたボランティアの皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今後とも本ピクニックが、ヒューストンの日本人コミュニティにおける貴重な交流の機会として、より一層発展することを願っております。

(文化委員長 津久井隆雄

米國三菱重工業)

1~3...ピクニック	5~6...理事委員記事・議事録	10...ヒューストン日記	13...図書館便り
3 ...ピクニックJMTX	7 ...ハリケーンへの備え	11...ソフトボール	14...Houston Walker & 編集後記
4 ...ピクニック日本人会	8~9...テキサスメディカル	12...ヒューストン知っとな	

入園ゲートにて

雨は早朝に上がり、とても気持ちのいいさわやかなピクニック日和のお天気でゲートには入園前の皆さんの笑顔がいっぱいでした。



▲会場一番乗りのみなさま



▲ゴルフ編集委員ご一家



わいわいサックレース



三連覇



天候を心配する声もありましたが、当日は幸運にも爽やかな晴天に恵まれ、今年も「わいわいサックレース」が元気いっぱい開催されました。スタートの掛け声とともに、参加者たちが一斉にピョンピョン跳ねると、会場のあちこちから笑顔と大きな声援が飛び交いました。

今年も飛び入りで親子対決も実施され、子どもの全力のジャンプに負けじと、大人も本気モード。真剣な表情でゴールを目指す姿が印象的でした。会社代表戦では今年も白熱した戦いが繰り広げられ、三井物産様が見事優勝。三連覇達成という快挙を成し遂げました。

晴天の下、参加者の熱意と観客の声援が一体となり、今年も笑顔あふれる素晴らしい時間となりました。

昨年ご好評をいただいた「わくわくスタンプラリー」は、本年はシール形式にリニューアルして実施いたしました。当日はお子さまを中心に多くの皆さまにご参加いただき、広い敷地内に設けた四か所のポイントを探しながら、会場内を巡っていただきました。

参加者の皆さまは台紙を手に各ポイントを回り、シールを集めながらゴールを目指しました。ご家族で地図を確認し合う様子も随所に見られ、シールを受け取るたびに笑顔が広がるなど、会場は終始和やかな雰囲気に包まれていました。

全てのシールを集めた後は抽選会を実施いたしました。当たりの鐘が鳴るたびに歓声が上がリ、盛り上がりは最後まで続きました。当選の有無にかかわらず、賞品を選ぶ真剣な表情が印象的で、達成感に満ちたひとときとなりました。

わくわくスタンプラリー



ラッフル抽選会

ピクニックの締めくくりを飾るラッフル抽選会の時間になると、本部前にはたくさんの参加者が集まり、会場全体がワクワクした雰囲気に包まれました。司会の掛け声とともに歓声が一気に広がり、一気にクライマックスへ！

番号が読み上げられるたびに歓声やどよめきが起こり、当選者の喜びの声とともに大きな盛り上がりを見せました。今年も、全日空様の日本往復航空券をはじめ、ダイキン様の空気清浄機、東芝様のテレビなど豪華賞品が勢ぞろい。なかには当選者がなかなか現れず、会場全体がカウントダウンをする場面もあり、会場の一体感がさらに高まりました。前の方で目を輝かせながら見つめたり、当選を祈ったりする子どもたちの姿もとても印象的でした。事前抽選の賞品を含め、ご協力いただいた企業・団体の皆様に、改めて心より御礼申し上げます。



たのしかったね



おいしかったね



ピクニックにJMTXブースを出展させていただきました



2026年4月19日、商工会・日本人会共催ピクニックにて、JMTX（日本テキサス医学振興会）は今年もブースを出展させていただきました。当日は、青空が広がり、涼しくてとても過ごしやすい気候で、ピクニックにぴったりの一日となりました。

JMTXブースでは、子どもたち向けに、楽しく医療に触れられるような企画を用意しました。臓器あてクイズやルーレットには、たくさん子どもたちが参加してくれました。クイズに一生懸命答えたり、ルーレットを楽しそうに回したりする姿が見られ、ブースはとてにぎやかな雰囲気になりました。子どもたちにとって医療を身近に感じるよい機会になったのではないかと思います。

大人の方々には、血圧や血糖、体重、体脂肪率、BMIなどの健康チェックコーナーに多くお立ち寄りいただきました。普段なかなか測定する機会がない方も、ご自身の健康状態を確認するきっかけになったようでした。血圧や血糖が高めだった方には、その場にいたJMTXメンバーの医師が可能な範囲でお話を伺い、今後の受診や生活習慣について簡単に相談にのることもできました。

今回のピクニックでは、子どもたちには楽しく医療に触れてもらい、大人の方々にはご自身の健康を少し振り返っていただく機会を提供できたように感じています。テキサス・ヒューストン在住の方々とは直接お話しを通して、日本人への医療情報提供に少しでも貢献できたことを、JMTXのメンバー一同大変うれしく思っております。

JMTXは今後も、テキサスに暮らす日本人コミュニティの皆さまに役立つ医療情報の発信や、健康づくりにつながる活動を続けてまいります。今回ブースにお立ち寄りくださった皆さま、そしてピクニックの準備・運営にご尽力くださった皆さまに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました





ヒューストン日本商工会・日本人会共催のピクニックが四月十九日(日)〇三 Ranchにて開催されました。もともと四月十二日(日)の予定でしたが、当日の天候が悪いとの情報から、ピクニック運営委員は翌週に延ばすことを決めました。昨年は予想もしない寒波の影響でこれまでで最も寒いピクニックとなりましたが、今年は運営委員の皆さんの素晴らしい決断で絶好の「ピクニック日和」の気持ちの良い一日となりました。

開会式では、遠藤商工会会長から着任の自己紹介と開会の挨拶、花澤首席領事の祝辞と続きました。諸注意とお知らせの後、「まずは腹ごしらえ」と、テキサスならではのBBQを食べ、今度は腹ごなしに広大な敷地内(皇居の五倍)で、自動車やEngoに乗って動物を見に行ったり、巨大トランポリンで飛び跳ねたり、それぞれが牧場を満喫しました。〇三 Ranchの名の通り、以前は石油を掘っていたように石油のリグも動いていますが、こちらへの興味は薄かったようです。



当日のメインイベントである「サッカースタジアム対抗・グループ対抗・会社対抗戦」では、一番白熱した会社対抗で、三井物産が圧倒的速さで優勝されました。今年には日本人会として参加できませんでした。来年は個人、団体に参加したいと思っています。

日本人会の集場所は、例年通り本部席の後ろで医療グループと隣接し、医療関係の皆さんと血圧測定等で協力し合いました。また日本人会では様々なお菓子を用意していただきましたので、会員の皆さんだけでなく会員以外の子供さん達にも喜んでもらいました。

恒例のラッフル抽選会本選の開始アナウンスがあると、参加者全員がメインテント前に集まりました。大人も子供もドキドキハラハラしながら、耳をそばだてて自分の番号が読み上げられるのを待ちます。次々とチケットの半券が引かれる中、当選者の歓喜の声は、たくさんのおめ息をかき消すほど響き渡りました。宝くじが当たるようなスリルを皆さんが味わい、ピクニックを何倍にも楽しまれたようです。



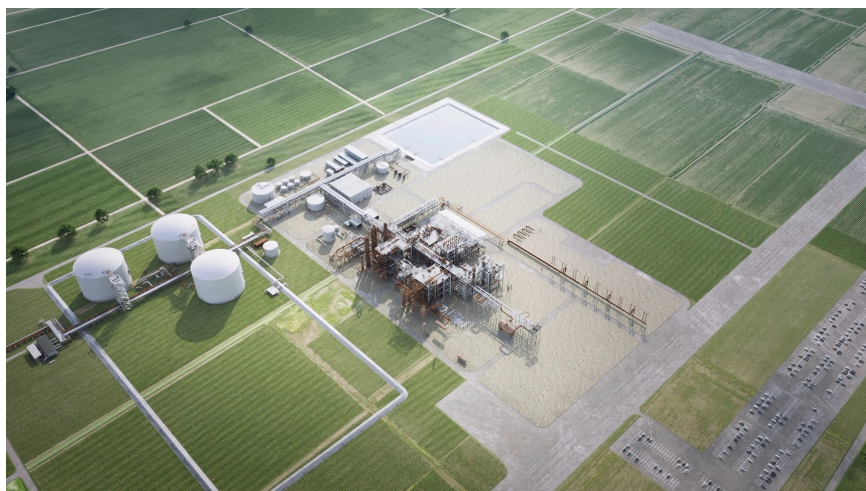
今年のラッフル抽選会本選では、ANAご提供の日本往復チケット、アイスクリーム製造機、iPad、ティファニーグッズ、テレビ製品等の豪華賞品が用意されていきました。事前抽選では数多くの景品が当たるように準備されて、日本人会でも当選された方が多く、良かったです。ラッフル幹事グループに感謝です。ラッフル券の売り上げはピクニックの収支に貢献しますので、日本人会を代表し、ユンさんご夫妻が各テントを回り数多く販売されました。

閉会式では武智日本人会会長が、ピクニック運営委員の皆さんへの感謝と来年も盛り上げていきますと抱負を述べられました。これからも商工会と日本人会の協力で、ピクニックが更に充実したものになっていくことを期待しています。

(ヒューストン日本人会)

エネルギーの街ヒューストンで考えるアンモニア

MITSUI & CO. (U.S.A), INC. 高橋 剛一郎



はじめに

エネルギー産業の世界的集積地であるヒューストンに拠点を置き、日々さまざまな企業や関係者と接する中で、エネルギーを取り巻く環境が大きな転換期にあることを強く感じています。

石油・ガス産業の中枢として発展してきたこの街では、足元の需給や市況を重視する現実的な議論が主流である一方で、その延長線上にある新たなエネルギーの選択肢にも関心が集まり始めています。その一つが、アンモニアです。

アンモニアと人類の成長

アンモニアは、肥料や化学品原料として長い歴史を持つ素材です。その飛躍の出発点となったのが、二〇世紀初頭に確立されたハーバー・ボッシュ法です。

それまで農業に必要な窒素は、天然硝石など限られた資源に依存していました。しかしこの技術により、どこにでも存在する空気から窒素を取り出し、大量にアンモニアを生産することが可能となりました。

これは農業生産性を大きく押し上げた「農業革命の一つ」とも言われており、世界の人口増加を支えてきた要素の一つとされています。『現在の世界人口の半分以上がこの技術に依存している』という見方すらあるほどです。

一方で、アンモニアは火薬の原料としても活用され、資源に乏しい国が工業力を背景にエネルギーや軍事に活用した歴史も持っています。

食糧を支え、時に国家を支えたアンモニアは、人類の発展とともに歩んできた非常にユニークな素材と言えるかもしれません。

需要と市場の広がり

現在のアンモニア需要の大半は肥料や化学繊維、一部火薬用途であり、世界各地で安定的に利用されています。主な生産地域は天然ガス資源に恵まれた米国湾岸、中東、ロシアなどであり、人口増加を背景に長期的な需要

は着実に伸びていくと見られています。

近年では、それに加えてエネルギー用途への展開が進みつつあります。発電分野では、既存の石炭火力での混焼（石炭の投入量を減らし、その代わりにアンモニアを投入して燃やすこと）、また船舶燃料分野では、従来の重油からアンモニアに代替することなどを通じて二酸化炭素排出の低減が可能となるため、エネルギー源の多様化という観点からも注目が高まっています。

また、環境意識の高い欧州や豪州などでは既存のアンモニア設備の低炭素化が進められており、米国湾岸でも同様の動きが広がっています。さらに、ルイジアナ州では大規模な低炭素アンモニアプロジェクトが計画されており、二〇二〇年代後半の稼働開始が見込まれるなど、市場形成は着実に進みつつあります。

サプライチェーンの重要性

アンモニアは、ガスとして扱う性質上、製造だけでなく輸送・貯蔵を含めたサプライチェーンの構築が極めて重要です。

積出し拠点や受入れ基地、専用船といったインフラを整える必要があります。これらが十分に整備されなければ、需要があっても安定供給にはつながりません。また、腐食性や毒性といった特性もあるため、安全性を確保するための管理体制も不可欠です。

その意味では、アンモニアは単なる「製品」ではなく、サプライチェーン全体で



値が成立するエネルギーでもありません。長期的な視点で関係者が連携し、持続的な体制を築いていくことが求められています。

中東情勢と食料安全保障

足元ではロシア・ウクライナ戦争に加え、中東情勢の不安定化により、肥料原料やアンモニア供給へのさらなる懸念も指摘されています。アンモニアが不足すれば、肥料の供給にも影響が及び、農業生産や収穫量の低下につながる可能性があります。

こうした背景から、アンモニアは単なる化学品ではなく、食料安全保障に直結する重要な資源として、改めて注目されています。

同時に、エネルギー用途においても、特定の資源や地域に依存しすぎないという観点から、エネルギー安全保障の選択肢の一つとして位置づけられつつあります。

これからのアンモニア

アンモニアは、これまで社会の基盤である食料供給を主に支えてきました。今後はそれに加えて、エネルギー分野においても役割を広げていく可能性が高いです。

また、その特性上、安定供給にはサプライチェーン全体の強靭性（レジリエンス）が不可欠であり、長期的なパートナーシップの構築が重要な分野でもあります。

おわりに

ヒューストンに身を置くと、エネルギーは単なる技術の問題ではなく、安全保障や産業、そして人々の生活そのものと深く結びついていることを実感します。

アンモニアは、その中で百年以上の長い歴史を持ちながらも、新たな役割を担い始めている素材です。

食料、エネルギー、そして安全保障という視点をつなぐ存在として、今後ますます注目されていくのではないのでしょうか。

本稿が、アンモニアというテーマを少し身近に感じていただくきっかけになれば幸いです。

図書館ボランティア募集中

一緒に活動して下さるボランティアの方を募集しています。
ご都合の良い時間・日にちで大丈夫です。

無理のない範囲で
楽しく一緒に図書館を
支えていただけませんか？

詳細は図書館カウンター

または

info@jbahouston.org



令和7年度（2025-2026）5月 商工会常任委員会議事録

日時：2026年5月20日(水) 12:15-14:00
会場：三水会センター
出席者：15名（うち名誉会長1名、理事委員12名、代理2名）
欠席者：3名
司会：東 遼佑 幹事

※詳細については

商工会の「[会員専用ページ](#)」をご参照ください。



ハリケーン・シーズン到来！ 災害への備えはできていますか？



総領事館よりお知らせ

ハリケーンによる甚大な被害が発生した場合、状況に応じて、在ヒューストン日本国総領事館から在留届に基づき安否確認の連絡を行う場合があります。そのため、在留届の提出は非常に重要です。また、引っ越し等で住所や連絡先に変更が生じた場合には遅滞なく在留届の更新をお願いします。

●在留届の届出先：(ORRネット)

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

在ヒューストン日本国総領事館では、ハリケーン対策マニュアルや情報収集のための関係機関へのリンク等を当館ホームページに掲載していますので、今一度ご確認ください。

●在ヒューストン日本国総領事館ホームページ：

https://www.houston.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/ryoji_hh_joho.html

ハリス郡やヒューストン市緊急事態管理局 (Office of Emergency Management) は、ハリケーンの接近・上陸等の緊急事態に備え、ウェブサイトを通じて市民に情報提供を行っています。さらに、危険が迫った際の緊急通報 (アラーム・システム) のサービスを受けるための登録もできますので、ぜひご活用ください。

●ヒューストン市緊急事態管理局：

<https://www.houstonoem.org/>

●ヒューストン市緊急通報登録：

<https://houstonemergency.org/alerts/>

●ハリス郡緊急通報登録：

<https://www.harriscountyfws.org/>

ハリケーンシーズンについて
テキサス州では、一般的に六月から十一月までがハリケーン・シーズンといわれ、ハリケーンの接近・上陸は八月から九月が最も多いとされています。近年では、二〇一七年八月にハリケーン・ハービーが、二〇二四年七月にハリケーン・ベリルがヒューストンを含むテキサス州沿岸部に甚大な被害をもたらしました。
災害対策については、日頃からの準備が大切です。各家庭では、ハリケーンによる停電・断水に備えて食料・飲料水や防災用品を備蓄するとともに、あらかじめ、避難ルートと避難場所、家族が離ればなれになった時の連絡方法を決めておくことが重要です。また、職場でもハリケーン発生時の対処マニュアルや職員の安否確認の方法を定めておくとともに、少なくとも年一回は訓練を行うことが、いざという時に役立ちます。
ハリケーンによる甚大な被害が想定される場合、地元の自治体等から住民に緊急通報 (アラーム・システム) が发出され、在ヒューストン日本国総領事館からも在留届等に基づき領事メールを通して在留邦人の皆様に注意喚起を行います。お住まいの地域によって状況が異なることから、自ら天気予報や報道等から最新の情報を収集しつつ、地元の自治体・防災当局の指示に従って、躊躇することなく早めに行動してください。



竜巻にも注意

ヒューストン都市圏では、ハリケーンのほか、竜巻による被害も発生しています。1992年11月のチャンネルビュー竜巻 (F四級) がヒューストン史上最大のもので、2024年5月にサイプレス周辺でEF一級の竜巻、2025年11月にサイプレス、クライン、スプリング周辺でEF二級の竜巻が発生し、多数の住居が被害に遭っています。

ハリケーンへの備えは数日前から準備ができますが、竜巻の場合、時間的猶予は数分から数十分です。竜巻警報が発令されたら、直ちに安全な場所に避難できるよう、竜巻への備えも日頃から行うことが重要です。

災害用品リスト

ハリケーン対策の一環として準備しておくよい防災用品の例をご紹介します。ご家族の状況に応じて、日頃から準備されることをお勧めします。

基本的な災害用品

- 水 (一人当たり1ガロン/日、数日分、飲用と衛生用)
- 食料 (少なくとも3日分の保存食品)
- 電池式または手回し式のラジオ
- 懐中電灯
- 応急処置キット
- 笛 (助けを求めるために)
- 防塵マスク (汚染された空気をろ過するためのもの)
- ビニールシート、ガムテープ (シェルターの固定用)
- ウエットティッシュ、ゴミ袋、ビニール紐
- 缶切り (食品用)
- 携帯電話 (充電器、予備バッテリー付き)

追加の災害用品

- 石鹸、手指消毒剤、表面を消毒するための消毒用ワイプ
- 処方箋 (※緊急時には、処方箋を補充したり、薬局を探したりすることが困難になります。)
- 鎮痛剤、下痢止め、制酸剤、下剤などの市販薬やビタミン剤等
- 虫除け、日焼け止め
- 現金
- 保険証書のコピー、身分証明書、銀行口座の記録など
- 眼鏡、コンタクトレンズ (液)
- 寝袋または保温用シート
- 防水容器に入ったマッチ
- 気候に合った着替えと丈夫な靴
- 女性用消耗品、個人衛生用品
- ペットフードと予備の水 (ペット用)
- 粉ミルク、哺乳瓶、オムツ、おしりふき、オムツかぶれクリーム
- 紙コップ、皿、ペーパータオル、プラスチック製食器
- 紙と鉛筆



今月号は池田喬司先生から血液内科がご専門の河東堤子先生にバトンが移りました。

第257回 血液内科という世界 — 白血病・貧血・最先端研究のお話

医師（現Baylor College of Medicine研究員）

河東 堤子

皆さま、こんにちは。日本では湘南にて一般内科・血液内科診療に携わり、現在はBaylor College of Medicineにて白血病に関する研究をしています河東堤子と申します。

「血液内科」と聞いて、具体的なイメージができる方は少ないのではないのでしょうか？頻度の高くない疾患を扱うので、縁のない方も多いかもしれません。しかしだからこそ、当科に関わる時がもし人生で訪れたら、知識や情報の不足から大きな不安を感じるでしょう。今回は、血液内科とはどのような診療科なのか、そして現在私が取り組んでいる研究について少しご紹介できればと思います。

血液内科とは

白血病・悪性リンパ腫などの専門家



主に診る疾患は白血病、悪性リンパ腫などです。白血病はまだしも「悪性リンパ腫」は聞いたこともない方が多いのではないのでしょうか？免疫細胞であるリンパ球ががん細胞化してしまい、悪いリンパ球がどんどん増え、いろんな臓器にダメージを与えたり、正常な免疫を妨げたりしてしまふという病気で、例えば、元フジテレビアナウンサーで情報番組「とくダネ！」の司会を務めていた笠井信輔さんが悪性リンパ腫であったことを公表しています。白血病も似ており、本来ばい菌などから体を守るはずの白血球が、がん細胞化してしまいます。これらのご病気の初期症状は、発熱、食欲減退、体重減少など他のご病気でもあり得そうな症状ばかりですので、皆さまがこれらの疾患を疑って自ら血液内科を受診するということはほとんどないと思われるかもしれません。他の疾患だと思って治療していたが、なかなか良くならず、血液内科に紹介されるというケースが多いです。

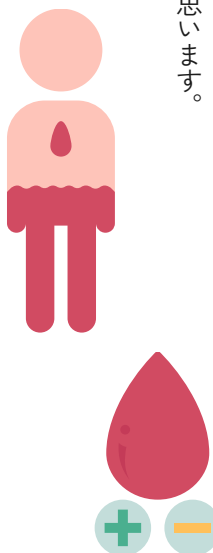
血液がんは抗がん剤で治りやすいがんの一つ

— ステージIVから完治する例も

ある日、もしあなた自身やご家族が「悪性リンパ腫ステージIV」と診断されたら、どうでしょう？がんの多くはステージIからIVまでに分類され、IVが最も進行した状態を示します。え？末期がん？死ぬの？と思うかもしれませんが。

しかしまだ諦めるのは早いです。悪性リンパ腫とひと口にいても細かく分類すると百種類以上あるため、一概には言えないのですが、他のがんと比べて抗がん剤が効きやすく、進行した状態からでも完治を目指す場合もあります。例えば、肺がんステージIVと診断された場合の五年生存率は多くのデータで十%以下と、完治への道のりは大変険しいです。一方で、日本人に最も多いタイプの悪性リンパ腫である「びまん性大細胞性B細胞リンパ腫」のステージIVの五年生存率は四十〜六十%程度です。

それでも全然よくないじゃないかと思われるかもしれませんが、他のがんのステージIVと比べればかなり希望があります。先述のアナウンサー笠井氏も、悪性リンパ腫ステージIVから完全寛解を達成しています。もちろんもっと早期のステージならば、さらに希望があります。私自身も九十歳を超えた悪性リンパ腫の患者さんが抗がん剤で完治するなど、他のがんならばもう完治は望めない状況から復活した方を何人も診てきました。もちろん簡単な病気ではありませんが、もし診断を受けた場合も、決して悲観しすぎず、主治医と相談しながら治療に向き合っていただけだと思います。



よくある血液関連トラブルの話 ——貧血

白血病や悪性リンパ腫は決して頻度の高い病気ではありませんので、ここではもう少し身近な血液の話題についても触れたいと思います。

血液内科で日常的によく遭遇する異常の一つが「貧血」です。その原因として最も多いのは鉄不足です。特に月経のある女性は五分の一〜四分の一程度が鉄不足による貧血だと言われており、非常にありふれています。

しかし女性の皆さまも、生理のせいだと安易に決めつけたり、自己判断で市販の鉄剤を漫然と飲み続けたりするのはお勧めできません。もし経血の量が多すぎる、貧血の症状（例えばふらつき、息切れなど）がひどく生活への支障が大きいと感じる場合は、内科や産婦人科で一度相談されることをおすすめします。

男性や閉経後女性の場合はより注意が必要で、胃潰瘍や大腸がんなど、体のどこから出血していて貧血になってしまっているのではないかとという可能性を考える必要があります。出血していると言っても目で見てわからない程度の出血のこともありますので注意が必要です。もし健診で異常を指摘されたり、症状を感じたりする場合は、放置せず精密検査が必要か医療機関で相談しましょう。

細胞が「錆びる」細胞死

——フェロトキシス

最後に自身の研究についても少々触れておきます。鉄の話題が出ましたが、体の中の細胞にとっても鉄は極めて重要な一方で、悪影響をもたらすこともあります。鉄は空気に触れると錆びることがありますが、この「錆び」が細胞でもおこり、細胞が壊れてしまうことがあります。

この「錆び」による細胞死は「フェロトキシス」と呼ばれ、腎臓や肝臓など様々な病気のもとになっているのではと指摘されて



おり、私はこのフェロトキシスの研究に従事しています。フェロトキシスは悪いもののように聞こえるかもしれませんが、がん細胞をわざと「錆び」させ、がんを治療するという研究もおこなわれており、必ずしも悪いものではありません。

「酸化作用」というのを聞いたことがある方も多いと思いますが、この「錆び」を抑えるのが酸化作用です。身近なものとビタミンEがこの酸化作用を有し、細胞の「錆び」を抑える可能性があるとされています。

ではビタミンEを摂ると、細胞が「錆び」にくくなり、健康にいいのでしょうか？その可能性はありますが、まだ研究段階です。これを読んでいる皆さんや皆さんのお子さんががんになるくらい年齢のときには、このフェロトキシスや酸化作用を利用した新しい薬ができてくるかもしれません。私はその一助となるよう、日々研究に励んでいます。



今回は安藤知史先生です。安藤先生は、Houston Methodist Research Institute の Department of Transplant Oncology and Therapeutics に所属されている Postdoctoral Fellow で、肝臓がんおよび免疫学を専門に研究されています。



ヒューストンでの生活を始めて、早いもので一年近くが経ちました。ヒューストンに来る前は、まさか自分が海外で生活することになるとは、まったく想像していませんでした。最初に主人から赴任の話聞いたときは、小学生、中学生、高校生の三人の子供たちのこと、私自身の仕事のこと、そして何より私の乏しい英語力……さまざまなことと考え、悩みましたが、家族はできるだけ一緒にいたほうがいいだろうということ、子供たちにとっては絶対よい経験になるだろうということから、ヒューストンで一緒に生活することを決めました。

私の仕事の関係で主人に遅れること十か月、私のヒューストン生活が始まったのは夏休み中でした。私はまだこちらでの運転ができず、また、英語での生活に踏み出す勇氣もなかなか出ず、アパートの敷地内のプールやジムに行く以外は家にこもっている毎日でした。

日本にいたら……日本だったら……と日本と比べて不満ばかりを口にすると子供たちに対して、何もしてあげられないもどかしさを感じていました。そんな悶々とした日々を過ごしながらも少しずつ運転の練習をしたり、近くに散歩に出かけたり、アメリカの食材でなんとか今までの料理に近づこうと挑戦したりしました。週末は家族全員で暮らす新しい家を探して過ごしました。

そして八月十三日の新年度開始が目前に迫った頃、ようやく家と学校が決まりました。編入手続きを済ませることができました。英語をはじめとして、初めてのことだらけのアメリカの現地校に通



い始めた子供たち。何が何だか分からないままのスタートだったと思います。しかし最近では、休み時間にクラスの子達にルールを教えるもらいながらゲームをしたり、「得点を決めた！」と嬉しそうに報告してくれる息子や、授業と一緒にになった友達と話をしながら迎える待った友達の姿に、頼もしさを感じています。毎日、そんな彼らをFMラジオから流れる八〇年代、九〇年代の曲を懐かしく聴きながら送迎しています。

ヒューストンでの生活でまず驚いたのは、あらゆるもののサイズの違いでした。一つは車です。もちろんアメリカ車は威圧感を感じるほどの大きさです。日本車であっても日本にはない大きさです。道はそれなりに広いですが周りの車の大きさ、さらに車間距離の近さ……最初はかなり緊張しながら運転していました。その他には食洗器、洗濯機、乾燥機、スーパードライの肉のパック、外食のステーキやBBQの肉、ジュース……そして何より居住空間。体の大きい人向けに作られているので、台所や戸棚が高くて大変です。

衝撃的だったことのもう一つは、特に夏だったこともありですが、ガラガラとした太陽の日差しです。日本のようなうだるような暑さとはまた違う、焦げてしまいうような強い日差し。それをほぼ一年中浴びることになるとは思ってもいませんでした。

また、これはヒューストンというよりアメリカの文化なのだと思いますが、ハロウィン、クリスマス、バレンタイン、イースター等のイベントを盛大に祝い、子供だけでなく大人も思い切り楽しんでいくことです。家々の装飾はもちろん、学校の先生達も服装や飾りを身に付けて楽しんでいる様子で、見ているこちらでもワクワクします。

その他ヒューストンに来てからの楽しみの一つが、「宇宙兄弟」を読み進めることでした。今は四十五巻まで読み終わってしまい、最終巻を待つのみとなってしまう少しさみしいです。補習校やジャパンフェスティバル等で宇宙飛行士に会って話を聞くことができます。これもヒューストンならではの、です。



ガラガラと照り付ける太陽の下でのお迎え待ち



Enchanted Rockからの
広大な眺め

この一年間で、週末の連休やサンクスギビング、クリスマス休暇などに旅行にも行きました。ディズニーやユニバなどのテーマパークやハリウッド、ワシントンD.Cやロサンゼルスなどの街、きらびやかなラスベガスも楽しく刺激的でしたが、やはり、本場テキサスを感じる事ができたフォートワースや広大な自然が目の前に広がったエンチャントド・ロックは心から感動しました。グランドキャニオンを始め、まだまだ訪れたいところはたくさんあるのでこれから楽しみます。予約をしたはずのホテルが取れていなかったり、レンタカーを借りるのに三時間も待たされたり、なかなかスムーズにいかないことも多いですが……。ヒューストン生活が始まってから今に至るまで、たくさんの方々に助けられてきました。人、物、自然……この地で全ての出会いに感謝しています。そして子供たちにとって、この数年間がかげがえのない経験となり、これからの人生に生かされることを願っています。

大平
結

2026年日本商工会ソフトボール大会 中止のお知らせ

4月開催予定であった商工会ソフトボール大会は、会場コンディション不良に伴う延期を経て、5月24日（日）に改めて開催予定となっておりますが、前日までのStormの影響による浸水の為、残念ながら2026年大会は中止となりました。

ガルフストリーム3月号ではチーム紹介や大会特集も掲載され、多くの読者の皆様も大会開催を楽しみにして頂いておりただけに、大変残念な結果となりました。

大会運営にご尽力いただいた東京ガスアメリカ事務局の皆様をはじめ、ご参加予定だった各チーム・関係者の皆様へ感謝申し上げます。

来年こそ、ヒューストンの青空の下で熱戦が繰り広げられることを期待しております。

No.171

ヒューズトン
知っとな物語

BY KUMIKO



KUMIKO ©

ピーかんキッズ



読み聞かせ
あそぼーかい



詳細は商工会ホームページから

Houston Walker

🌞夏休み！ウォーターリゾート・ピックアップ🌞

■ Great Wolf Lodge@ Webster

ヒューストンからわずか45分のウェブスターにあるウォーターパークリゾート・ウォルフロッジ。幼児エリアからスリリングな5人乗りまで13種類のスライダーがあり、流れるプールやロープをつたうアトラクションなど、夏のバケーションを家族で気軽に楽しめます。

■ Kalahari Resorts Indoor Waterpark@ Round Rock

オースティン近郊ラウンドロックにあるカラハリリゾートは、アメリカ国内最大級のウォーターパークリゾート。30ものウォータースライダーがあり、ボディボードが楽しめるフローライダー、波のプールなど、インドアで楽しめるので日焼けが気になる人におすすめです。

🌟建国250年アメリカ独立記念日”The 4th of July”🌟

■ Freedom Over Texas @Eleanor Tinsley and Sam Houston Parks

記念すべき建国250年となる今年、ヒューストン市開催の花火FREEDOM OVER TEXASでは、カントリー歌手のキース・アーバンがステージを行います。エレナーティンズレーパークではバドワイザーやドクターペッパーゾーン、キッズアクティビティが設けられます。12歳以下は無料、花火は例年9時ごろスタートです。コンサートチケットがなくても花火はバックアローバイユー沿いから見ることができ、サムヒューストンパークも鑑賞スポットです。

■ Red, Hot & Blue Festival @The Woodlands

ウッドランズでは朝からパレードが街を盛り上げ、Town Green Park、Northshore Park、Waterway Squareなど各所の会場では夕方からライブ音楽ステージ、フェイスペイントやバルーンアートが楽しめるフェスティバルがスタート、午後9時より花火のフィナーレを迎えます。



■ Jul. 14

■ MLB All-Star Game® @ Philadelphia

今年のMLBオールスターゲームはフィラデルフィア・フィリーズの本拠地にて開催。大谷選手や日本勢の出場に期待がかかりますね！ホームランダービーは14日、オールスターゲームはFOXチャンネルにて放映されます。

■ Jul. 15 - 19

■ Houston World Series of Dog Shows@NRG Stadium

全5日間にわたるドッグショーでは、30以上の犬種別部門の競技会やテリア・ハウンドショーが開催され、それぞれの犬種の気質や飼育法について詳しく解説するミート・ザ・ブリーダーやドッグトレーニングのイベントも人気です。

■ Jan 2027

■ CLICKBAIT: a digital obsession @ Houston Natural Science Museum

ヒューストン科学博物館ではインターネットの仕組みを紹介する新しいデジタル展示を行います。インタラクティブな18の大型インスタレーションで、ソーシャルメディアからアルゴリズム、ディープフェイク、AIまで、21世紀のデジタル世界の日常を形作るテクノロジー概念を体感させてくれます。この展示は8歳以上が対象です。

※内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合がありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。(ファーガソンステガー 佐野仁美)

編集後記

初夏の訪れとともに、ヒューストンでは日差しの強さが一段と増し、本格的な夏の気配を感じる季節となってまいりました。

さて、前号にて編集長より触れられております通り、本誌の編集体制はこの春に節目を迎え、新たな体制のもとでの運営が始まっております。私自身も前号より副編集長として編集に携わることとなりました。

ガルフストリーム誌は、ヒューストン日本商工会の会報誌として、商工会の活動紹介に加え、当地での生活やビジネスに役立つ幅広い情報を発信してまいりました。当地で生活される方々はもとより、新たにヒューストンへ来られた方々にとっても、有益な情報を得るとともに、人と人をつなぐきっかけとなる存在であり続けてきたのではないかと感じております。

編集に携わる立場となり、このような誌面が多くの方々のご協力とご支援によって成り立っていることを、改めて実感しております。

今後も、これまでの良さを大切にしながら、時代や読者の皆様のニーズに応じた形で、より親しみやすく有益な誌面づくりを目指してまいりますので、お気づきの点やご意見、ご期待などがございましたら、ぜひお寄せいただけますと幸いです。

引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

(編集副委員長 國貞直行)

ガルフストリームは毎月15日発行です。

編集委員および投稿募集中！

問い合わせ先： sansuikai@jbahouston.org

ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。

<https://www.jbahoustongulfstream.com/>

発行：ヒューストン日本商工会
発行責任者：遠藤 宏治

編集委員長：伊藤 義治
構成・編集：ガルフストリーム編集委員一同

免責事項

掲載情報の正確性・安全性は保証しません。内容は更新等により変更・陳腐化する場合があります。掲載内容およびリンク先の利用に伴う損害について、当会は一切責任を負いません。リンク先は各運営者の責任であり、利用は自己責任でお願いします。

著作権等

本ニュースレターおよび記事の知的財産権は、ヒューストン日本商工会 (JBAH) または各執筆者に帰属します。権利者の書面許諾なく複製・配布・送信等を禁じます。許諾は JBAH info@jbahouston.org までご連絡ください。© 2025 Japan Business Association of Houston. All rights reserved.